



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 鍋島 勝雄
- 幹事 中村 良平
- 会報委員長 栗原 藤義
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F



「遅れ咲きのひまわり」 脚手 康介

<会長の時間>

13 日の高山 3 クラブ合同ガバナー一公式訪問例会には多くの会員の参加にて無事終了でき感謝いたします。午前のガバナーと会長・幹事会議には伊藤ガバナー補佐の司会にて有意義な質疑が行なわれ参考になりました。



今朝テレビを見ていて買い物等にて無駄な物は何かと街頭質問をしていました。本を購入時点でカバーは必要か、昔は本を大切にすることを兼ねて行なわれたが、現在は必要 4 2 % ・ 不必要 5 8 % で思ったより断ることが少なく思われた。次に洋食に付き物のパセリは、必要 3 5 % ・ 不必要 6 5 % で、理由は苦くてまずい・ある事自体気が付かなかった等でしたが、店側からの意見は、キャベツの上に緑を配する見た目が必要だが、毒消しには最高でフランスにて発祥し、栄養は鉄分を多く有して・カルシウムは牛乳の 5 倍以上を有しているとのこと。

5 年位前に、我社で販売しているスーパー向けトレー・ラップ等も不必要と提案されることがありました。そこでトマト販売にて実験を行い、何もしていない山積み・ラップを掛けるだけ・トレーの上にラップを掛ける、結果は、山積み 5 % ・ラップだけ 1 5 % ・トレー 7 5 % ・その他で消費者の心理を見せていただきました。又昨年よりスーパーバックを有料化にし、マイバックにて買い物をと運動して定着してきました。資源の無駄遣いを無くす上で非常に良いことですが、反面盗難被害が多発しているのが現状です。レジに行く前に数点マイバックに入れてレジを通り抜けることに利用されています。消費者マナーの向上に期待する以外には資源の無駄遣いは無理な様な気がする今日この頃です。

<幹事報告>

◎光記念館より

- ・特別展のご案内および招待券
- 屏風 伝統と革新
- ～江戸から現代まで～



期日 9 月 1 1 日(土)～1 2 月 1 2 日(日)

<例会変更>

- 高山中央……………10 月 4 日(月)は、濃飛分区 IM のため
- 2 日(土) 高山グリーンホテルに変更
- 10 月 11 日(月)は、法定休日(体育の日)により休会
- 10 月 18 日(月)は、環境保全活動(植樹)のため
- 12 日(火)高山西インター付近、
- 飛騨高山高校所有山林 に変更
- 可 茂 …… 10 月 6 日(水)は、環境保全活動(植栽)のため
- 9 日(土) 白川町 に 変更
- 10 月 20 日(水)は、地区大会参加のため
- 24 日(日) 高山 に 変更

<受贈誌>

(財)ロータリー米山記念奨学会(ハイライトよねやま 127)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	38 名	7 名	45 名	45 名	100.00%
本日	37 名	—	37 名	45 名	82.22%

地域を育み大陸をつなぐ

例会報告

<本日のプログラム> 青少年育成委員会



青少年育成委員長 堺 和信

今月のガバナー月信に、シカゴで開催された規定審議会において四大奉仕部門（クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕）に、新世代ないし青少年奉仕が加わり、五大奉仕部門になったと書かれてありました。また、クリンギンス

ミスR I会長は新世代・青少年について「彼等はまだ世界の指導者ではない。だが、次世代の指導者はまぎれもなく彼らだ。」と強調されています。それだけ、新世代ないし青少年の育成への奉仕活動がこれからは重要であるということです。

本日は、講師といたしまして永家工業株式会社代表取締役の永家将嗣さんをお招きいたしました。彼をご存知の方は多いと思いますが、中央RCのメンバーであり本年度は社会奉仕委員長として活躍されております。また、先日も新聞に掲載されていましたが社員と協力会社とともに毎年、福祉施設等の修繕奉仕作業をされるなど地域での奉仕活動をも積極的に行っておられます。

本日の卓話は、彼がグレートビルダーズという組織に参加し、そこで「JHP・学校を作る会」というNGO/NPO法人の活動を知り、実際にカンボジアへ行き子どもたちの生活を見てきて来られました。その現状を見て何とか学校を作ってあげたいということで、メンバーや取引先等の協力を得て募金活動により800万円近くを集め現地に学校を建てるまでのお話をしていただきたいと思います。

同じ人間として生まれながら、生まれた国によって教育も受けられず才能を發揮できないというのは不公平であります。まずは平等に教育の場を与えるということが、青少年育成の原点ではないでしょうか。

永家工業(株) 代表取締役 永家 将嗣 様

皆さんこんにちは。本日は当クラブ堺委員長様よりカンボジアに学校を建てた事にまつわる話をしてほしいとの依頼を受けました。私としては自分達がカンボジアで体験したことや感じたことを、一人でも多くの人にお伝えしたいと考えていましたので喜んでお引き受けをしました。



まず一番最初にお話をさせていただくことは、グレートビルダーズという組織についてです。もしこのグレートビルダーズが存在しなかったらこの活動はありませんでした。グレートビルダーズとは、青森・埼玉・千葉・石川・島根・高山に所在する住宅建築をしている仲間が集まり会社組織にしました。そして定期的に勉強会や情報交換などを行い、より良い家作りを目指して互いに切磋琢磨しています。約3年前の勉強会の折に自分たちが仕事を通じて社会に貢献できることはないかと模索した時、特定非営利活動法人「JHP・学校を作る会」のことを知りました。そして勉強をするなかでカンボジアという国が日本と縁が深いことを知り、またポルポト政権下で教育がめちゃくちゃにされ今の日本とはすべての面で、あまりにも違いすぎる事実を知りました。そこで実際に現地を訪ねてみると子供は貴重な労働力で、勉強したくても学校が近くになく あったとしても雨露を防ぐのがやっとの状態でした。そして子供たちはみな純粋で素直な目をしていたのが印象に残りました。

帰国後、寄付を募り始めました。グレートビルダーズのメンバーは1棟の住宅を建てるごとに1万円の寄付をするとともに、取引先などにも呼びかけ約2年間で800万円近いお金が集まりました。建設したのは首都プノンペンから車で約100分離れたコンポンスプー県で「ピートゥヌー小学校」といいます。生徒が1200名の学校で木造の古ぼけた校舎が4棟建っていました。授業は午前10時～12時と午後2時～4時の2回に分けて1200名の生徒が2交代で授業を受けています。そして水が不足していて人々は濁った水を飲んでいました。子供たちも例外ではありません。我々は井戸を掘り飲み水の確保と、雨水を利用した簡易水洗のトイレも造りました。建設にあたってはJHPが現地の人の仕事の確保を考えて地元の人達が働けるように配慮しました。ついに我々の想いがこもった小学校が昨年6月に完成しました。そして昨年10月20日「ピートゥヌー小学校」の贈呈式にグレートビルダーズのメ

例会報告

ンバーが参加しました。車 2 台に分乗して学校に着くと私たちの車の周りにカンボジアの国旗を持った、たくさんの子供たちに出迎られました。式典が始まると政府の高官や教育関係者も列席し挨拶しましたが、一番印象に残ったのが生徒たちの代表の挨拶でした。「学校を作って下さり、ありがとうございます。私たちは学校をきれいにし、いつまでも使っていけるように大切に使い続けます。そしてこのご恩に報いるため私たちは一生懸命勉強してこの国のために頑張ります」・・・我々日本人は恵まれすぎているのではないのでしょうか、カンボジアはまだまだ貧しい国だけど、いじめや登校拒否もなく皆 家族や地域の人と助け合って生きています。年長の子は年下の子の面倒をみる、高齢者をいたわる それが当たり前の社会です。

ひるがえって日本の学校はどうでしょう、豊かな生活環境のもと、教育を受ける機会は誰もが均等に与えられ、そのための施設や資材も充実しています。しかしながら教育の現場は、いじめや自殺・不登校などの多くの問題を抱えています。どこに原因があるかは一概には言えないまでも、カンボジアで出会った子どもを通して気づかされたことは、勝ち残ることを目的に日本の社会は動いていないのでしょうか。それが子どもたちをも追いこんでいるように思えてなりません。挑戦したり自分で解決したりする意欲が薄れ、精神力が弱くなってきています。いじめに苦しむ子供の小さな変化にも気づかぬ親もいます。平和で恵まれた環境のなかで自分は生かされていることに、まずは感謝しなくてはいけないのではないのでしょうか。

そして私たちが暮らしている環境は決して当たり前ではないという事を自覚するべきだと思います。

<ニコニコボックス>

●名古屋みなとRC 木村 秀夫 様

皆さまこんにちは。名古屋から参りました。会社は高山市江名子町にあります昭元産業(株)です。色々とお世話になっております。本社は名古屋市中川区にございます。名古屋へお越しの際はお立ち寄りください。お待ち申し上げます。

●伊藤 松寿さん

先日9月13日に行われた3クラブ合同のガバナー公式訪問の際は、会員皆様のご協力でガバナー補佐としての務めを無事果たすことが出来ました。どうもありがとうございました。

●鍋島 勝雄さん

3RC合同例会には多数参加して頂きありがとうございます。伊藤ガバナー補佐ご苦労様でした。永家様にはお忙しい中ありがとうございます。卓和楽しみにしています。

●中村 良平さん

- ・名古屋みなとRC木村秀夫さん、ようこそお越し下さいました。ご来訪を歓迎します。
- ・永家将嗣さん、ようこそお越し下さいました。卓和よろしくお祈りします。

●岡田 賢三さん

- ・お世話になっている昭元産業(株)木村様を歓迎します。
- ・市長選では大変ご支援をいただき、御蔭様で国島が当選させていただきました。ありがとうございました。

●青少年育成委員長 堺 和信さん、新田 敬義さん、 脇本 敏雄さん、米澤 久二さん、田中 武さん、 寺田 一夫さん、田中 正躬さん

永家将嗣様、本日はご来訪ありがとうございます。卓和よろしくお祈りします。伊藤ガバナー補佐の訪問を歓迎します。1年間よろしくお祈りします。

●田近 毅さん

昨日いい事がありました。インターアクト年次大会で講師をお願いしている「地球のステージ」の桑山先生とマネージャーさんに荒川先生、河渡さんと一緒にお会いしました。一度お会いしてお話ししたいと思っていましたので、思いがかないました。情報を下さった方、またコンタクトを取って下さった河渡さんに感謝して。

●田中 正躬さん

今日は保育園の孫の運動会。代々背の低い家柄で年中組のリレーのアンカーでした。これが凄い事に前を走っていた子を追い越して1着！めでたしめでたし。孫バカでした。

●寺田 昌平さん

本日例会終了後、IM本会場の委員会打ち合わせ会を開催します。委員長副委員長さんお願いします。なお、救護委員会は除きます。

先月のニコニコ大賞 三浦 弘行さん

